

滋賀県再生可能エネルギー等導入推進基金有識者会議（第4回）開催結果概要

日時：平成27年5月19日（火） 15：00～16：15

場所：滋賀県庁本館特別会議室

主催：滋賀県エネルギー政策課

1 開会

2 報告

○基金事業の進捗状況について

- ・平成25年度に事業完了した市町施設の発電実績は、概ね理論値（単位当たり年間発電量1,000kWh/年・kWで計算）を上回った。
- ・基金の平成26年度までの執行状況は57%（平成28年度が最終年度）
- ・成果目標（=防災拠点となっている公共施設等2,938施設における再生可能エネルギー導入割合を5.7%から7.0%程度まで高める）の現在の状況は6.3%となった。

3 議事

○平成27年度の市町等の計画について

- ・平成27年度は6事業（大津市、東近江市、米原市2件、愛荘町、多賀町）を実施予定。

○今後の予定

- ・平成28年度が基金事業の最終年度となるため、平成27年度前期に再度市町等と調整予定。

（委員からの意見等）

- ・再生可能エネルギー普及の目的には「環境」「産業」「防災」の視点があるが、そこに「教育」も加えてもらえると有り難い。
- ・リチウムイオン蓄電池以外の鉛蓄電池、ニッケルについても導入検討した方がよいのではないかと。
- ・よい取組なので当事業の取組を積極的にPRしてほしい。
- ・県地球温暖化防止活動推進センターの出前講座等を活用するなど、導入施設を使用した環境学習等に市町が積極的に取り組んでほしい。